

●もくじ●

町政報告	2～3
平成25年度決算報告	4～5
平成26年度公共工事発注見通し	7
ホットニュース	8～9
生涯学習だより	10～12
保健だより	14～15
インフォメーション	16～19



町部門で3位入賞と健闘！

～秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！～

9月28日、秋田市内特別循環コースにおいて「秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！」の記念すべき第1回大会が開催され、小坂町は出場29チーム中、総合で14位、町部門では見事に3位入賞を果たすなど健闘しました。

小坂町チームは、2区の澤田羽夏さん(区間6位)、4区の木村希さん(区間4位)、5区の藤嶋真人さん(区間8位)らがレース前半で順位を押し上げ、その勢いのまま32.5kmをチーム全員で堅調にタスキをつなげたことが好成績につながりました。

レースは、総合順位で大館市が優勝、鹿角市が3位、北秋田市が5位に入賞し、県北勢の強さが光りました。

小坂町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています



the most beautiful
villages
in japan

9月定例議会

町政報告

平成26年度第6回町議会が9月5日から19日までの会期で開かれ、条例制定・補正予算等21議案が可決されました。町政報告の要旨をお伝えします。

町政報告要旨

▼平成26年度普通交付税交付額の決定について

秋田県における市町村分の対前年度当初算定比の平均は、普通交付税交付決定額で2・0%の減、臨時財政対策債発行可能額で5・0%の減で、合わせた実質的な交付税は2・3%の減となっております。

小坂町においては、普通交付税交付決定額は16億2,609万6,000円で、前年度当初算定額16億5,400万7,000円と比較し、2,791万1,000円・1・7%の減となりました。また臨時財政対策債発行可能額は1億5,686万2,000円で、対前年度比1,301万9,000円・7・7%の減となりました。この2つを合わせた実質的な交付税では、対前年度比4,093万円・2・2%の減となっております。

なお、平成25年度普通交付税は調整復活措置され、小坂町の最終交付決定額は16億5,554万2,000円となっております。

おり、これと比較すると普通交付税交付額は2,944万6,000円の減となっております。

当町の場合、今回の算定では、「地域の元気創造事業費の新設」及び「消費税・地方消費税の引き上げに伴う社会保障の充実」等による増加項目があったものの、「単位費用が引き下げられた費目が多かったこと」、「小学校学級数及び保育所入所人員の減少」、さらには「過疎対策事業債元償還金の減」などが、前年度に比べて交付決定額が減額となった主な要因です。

平成26年度予算において、普通交付税額は15億円、臨時財政対策債は1億5,000万円を計上していることから、これらを合わせ1億3,295万8,000円の留保財源が生ずることになりました。

この留保財源につきましては、今回の補正予算の財源としたほか、今後の必要経費の財源、及び財政状況の改善を図るための財源として活用します。

▼役場新庁舎での業務開始について

業務開始に先立ち、7月12日に新庁舎落成式と内覧会を行い、多くの町民の皆様を訪れていただきました。

これまでの役場本庁舎は、昭和28年に建築され、以来60年余りにわたり、町民はじめ多くの皆様に愛され利用されてきましたが、建物の老朽化が著しく耐震性の不安などを抱えていました。

また、小坂町福祉保健総合センター1内や小坂鉦山事務所など、複数の施設で行政事務を行っていたことから、多くの方々に庁舎間の移動など大変な負担をかけてきました。

これらの問題を解消し、住民サービスを向上させ、行政効果を一層高め、また、災害に備える防災拠点としての機能を有する庁舎整備が必要と考えました。

そこで、町の財政状況が厳しいなかにあつて、新たに庁舎を建設する場合よりも改修に要する経費の方が低く抑えられることなどの理由により、旧小坂中学校校舎を町長部局の庁舎として活用することとしたもので

7月22日から新庁舎で業務を開始し、1か月半ほどが経過しましたが、町民の皆様にはおむね好評と感じています。

庁舎移転を契機として、より効率的な行政運営を図るとともに、きめ細やかな住民サービスに努めてまいります。

▼菜種の収穫と菜の花の作付けの見通しについて

今年の転作田における菜種の収穫は、刈り取り面積が約5ha、収穫量は約2・5tとなり、昨年に比べ刈り取り面積で30%、収穫量で79%となりました。

連作障害対策等としてのソバ等への作付け転換や、昨年度の大雨により作付け後の成長に影響が生じ、収量が伸び悩んだものと考えています。

なお、畑における収穫は、刈り取り面積で4・5ha、収穫量で約5・5tとなり、昨年比で刈り取り面積は106%、収穫量が137%となりました。

今年度の転作田への作付け予定面積は約8haとなっておりますが、今年も転作田のほか、耕作放棄地対策事業により再生された農地を含む畑地への作付けも予定されており、バイオマスタウン構想で目標としている30haは達成出来る見込みです。

町では、今年度も種子購入に対する補助や刈り取り補助、及び作付けに係る講習会を実施するなど、菜種栽培における農家の所得向上が図れるように事業を推進していきます。

▼普通共用林野の運営状況について

今年の関門設置場所は、野口ゲートと樹海ライン沿いの6カ所で実施しました。

徴収期間は5月31日から6月25日までの26日間でした。

期間中の延べ入林者数は、町外者3,734名、町内者955名、計4,689名となり、昨年度比で、町外者は1,068名の減、町内者は378名の減、計1,446名の減となりました。また、457名の町民に対して入林許可証を交付しました。

収支状況については、年度途中であることから、決算見込みとして報告を受けていますが、収入が約474万円に対し支出は約517万円、約43万円程の赤字となる見込みです。

収入減の要因としては、天候によるタケノコの不作及び春期の融雪が遅れたことで入林者の出足が悪く、町外者の入林者数が減少したことなどが考えら

れます。

▼水稻の生育状況について

鹿角地域振興局農林部農業振興普及課の調査によると、今年の水稲については、田植え以降、天候は周期的に変動し低温と高温が訪れましたが、出穂は平年よりやや早い8月3日に出穂盛期となり、8月20日時点で出穂期に達した面積は、作付けの100%となっています。

出穂後は、曇りや雨が続きため登熟は緩慢に進んでいません。

8月20日に実施した水稲定点調査結果では、1㎡当たり穂数が473本で平年比101%、1穂当たり着粒数は73.5粒と平年比で106%となり、1㎡当たりの着粒数は34,655粒と平年比107%となり、籾数がやや多い状況です。

病害虫の発生は、いもち病が一部ほ場で発生しているほか、斑点米、カメムシ類の発生が多い状況です。

また、カドミウム汚染米防止のための湛水管理終了後は、収穫に向けてほ場の排水を確実に、刈り取り適期を逃さないように良質米生産へ向けて注意を喚起していきます。

▼第51回秋田県消防操法大会について

第4分団上川原班は、昨年の特全県大会で見事に優勝を成し遂

げており、出場隊の大会2連覇にける熱意は激しく、9月4日の大会に向けて1か月以上の長期にわたり、前年の成績に肩を並べるため、早朝や夕方に厳しい訓練を重ねてきました。

大会の結果は、2位という残念な結果となりましたが、1位とは7点差という僅差でした。これまで積み重ねてきた技術、気力、団結力は優勝した出場隊と比較しても、決してひけをとるものではありません。小坂町消防団全体の操法レベルが向上していることもあり、来年度以降の大会においてに期待を寄せ

教育行政報告要旨

▼「鹿角地区教科用図書採択協議会」の審議結果及びそれに基づく町教育委員会の決定について

採択協議会は、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」に基づき、小坂町、鹿角市両教育委員会が協議して、同一の教科書を採択することを目的として、6月4日に設置したものです。

採択協議会では、「内容の選択と取り扱い」「創意工夫」「構成・分量・表記」の3つの観点から、鹿角地区の児童の生活・

経験や興味・関心・能力に適合しており、その学力を高めるのにふさわしいものかどうかを判断し、選び出すための調査・研究・審議が行われました。

また、教諭による「教科用図書研究委員会」を新設し、それぞれ数回の調査・研究が行われました。

各研究委員会内でまとめられた内容については、7月25日の第3回採択協議会で教科ごとに報告があり、質疑応答及び審議の後、各教科の発行会社が決定されました。

その後、町教育委員会が開催され、町として正式に採択決定しました。

▼鹿角中学校総体及び全県少年野球大会における小坂中学校生徒の活躍等について

6月21日・22日に鹿角市総合競技場で開催された「鹿角中学校総体陸上競技大会」では、1年1,500メートルで本田千佳さんが優勝、2.3年1,500メートルと共通800メートルで佐々木くるみさんが3位となるなど、多数の入賞者が出ました。また、卓球大会では、団体戦のほか女子個人で吉田乃枝さんが3位に入るなど多くの選手が活躍しました。

鹿角中学校総体の上位入賞者は、7月に開催された全県中学校総体に駒を進め健闘しました。なかでも陸上競技大会の1

年1,500メートルで本田千佳さんが、共通800メートルで佐々木くるみさんが4位入賞し、東北大会への出場を果たしました。

「鹿角中学校総体野球大会」では、小坂中学校が8年ぶりに頂点に立ち、秋田市で開催された「全県少年野球大会」でも見事な戦いぶりを見せてくれました。小坂中学校は大曲中学校との2回戦に登場し、激闘の末サヨナラで初戦を突破、3回戦では八森中学校を1点差で制し、見事ベスト8に進出しました。7月29日、山王中学校との準々決勝で、惜しくも涙をのむ結果となりましたが、同校野球部の躍進は生徒や保護者のみならず、多くの町民に元氣と感動を与えてくれました。

小坂小学校の頑張りも目を引きました。7月27日、能代市で開催された秋田県小学校バンドフェスティバルに、小坂小学校スクールバンド部が出場しました。熱のこもった見事な演奏を披露し、大仙市4小合同バンドとともに、来年1月に仙台市で開催される東北小学校バンドフェスティバルへの出場を決めました。

主な議決事項

●計画・条例制定

◆小坂町過疎地域自立促進計画画の一部変更

◆小坂町赤煉瓦にぎわい館設置条例

◆社会福祉基金の設置及び管理に関する条例の一部改正条例

●補正予算

◆一般会計補正予算(第3号)

◆国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

◆後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

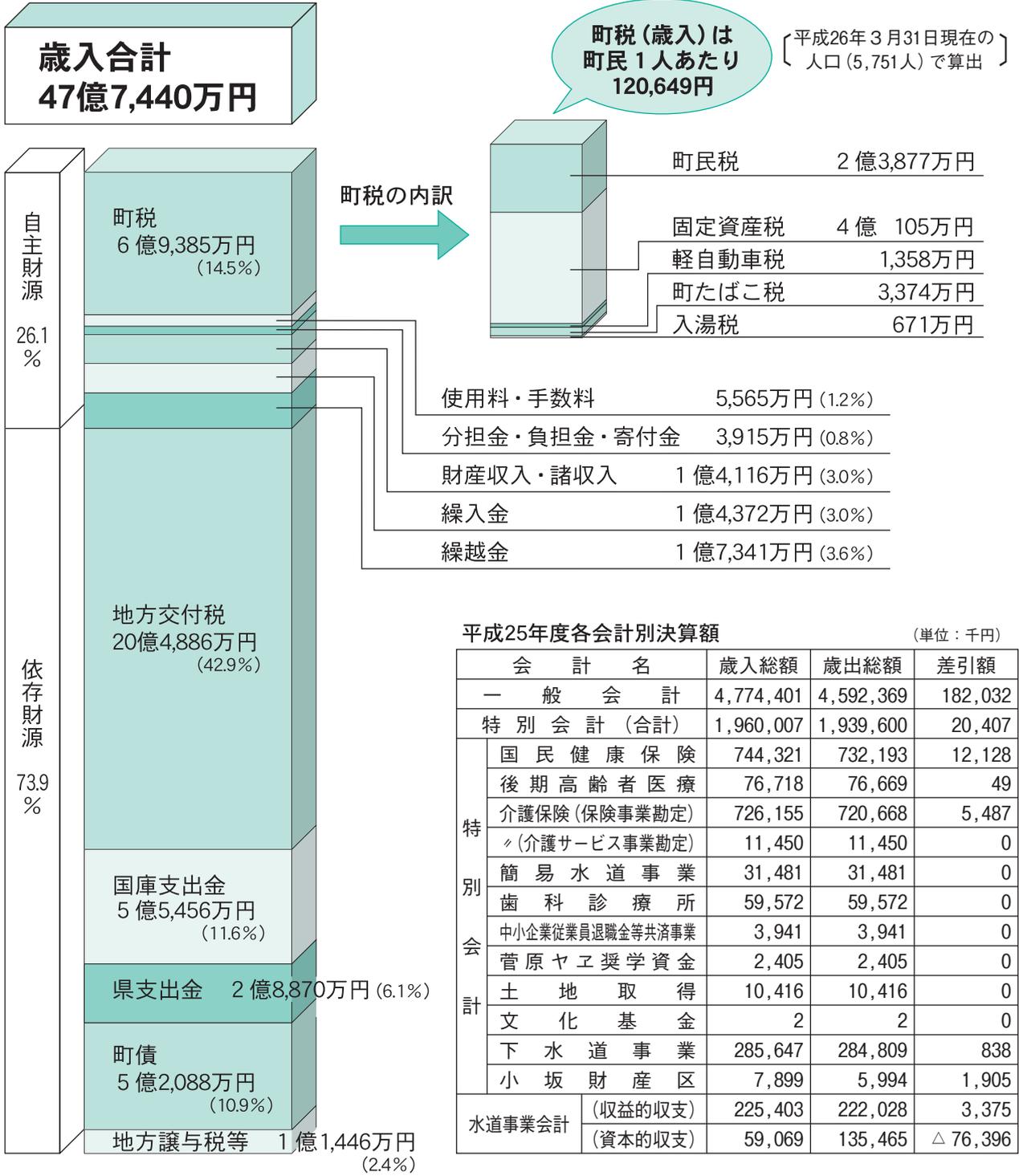
◆介護保険特別会計補正予算(第1号)

◆歯科診療所特別会計補正予算(第1号)

◆下水道事業特別会計補正予算(第1号)

◆下水道事業特別会計への繰入れについて

平成25年度決算報告



①実質赤字比率

一般会計等の実質的な赤字額が標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

②連結実質赤字比率

全会計を合計した実質的な赤字額が標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

③実質公債費比率

道路整備等の公共事業を行う際に借り入れた資金を返済するための元利償還金や、公営企業の元利償還金のために一般会計から繰り出した額の合計が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

④将来負担比率

一般会計等が将来負担しなければならない額(借金の返済の他にも、職員の退職手当や公営企業への繰入金等の合計)が標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

■資金不足比率

公営企業の資金不足額が料金収入等の事業規模に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

借入金残高

■普通会計	
一般	50億6,542万円
歯科診療所	104万円
■公営企業会計	
簡易水道	1億53万円
下水道	15億6,289万円
水道事業	25億1,662万円

基金残高

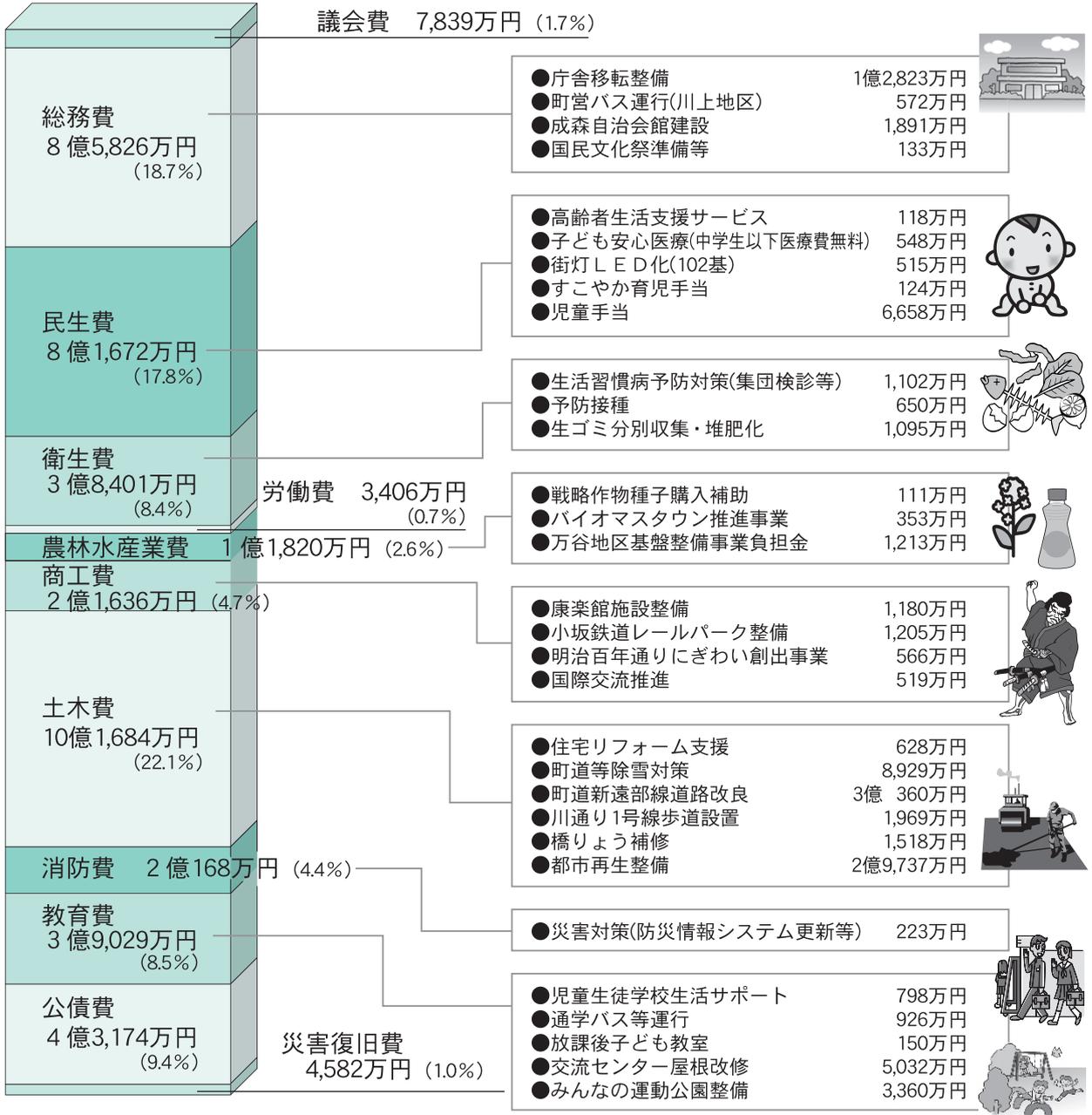
(地方債の償還等に使用可能な基金)

■財政調整基金	12億1,553万円
■減債基金	3億1,310万円
■その他基金	4億735万円

お金の使い道

歳出合計
45億9,237万円

使われたお金(歳出)は
町民1人あたり
798,534円



小坂町の財政は大丈夫？

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布され、毎年度、健全化判断比率と、資金不足比率を監査委員の審査に付したうえで、議会に報告し、公表することになりました。
平成25年度決算に係る比率を算出しましたので、お知らせします。

【すべて健全化基準を下回りました。今後も健全な財政運営に努めます。】

■財政健全化判断比率

指標	平成25年度	平成24年度	早期健全化基準
①実質赤字比率	—	—	15.0%
②連結実質赤字比率	—	—	20.0%
③実質公債費比率	13.4%	13.3%	25.0%
④将来負担比率	112.8%	118.8%	350.0%

※赤字がない場合は(—)で表されます。

■公営企業資金不足比率

	小坂町	経営健全化基準
簡易水道事業	—	20.0%
下水道事業	—	
水道事業	—	

※資金不足がない場合は(—)で表されます。

小坂町統計調査員を募集しています

統計調査員とは？

毎年行われている統計調査や、数年に1度行われる「国勢調査」のような大規模調査の結果は、私たちの暮らしをよくするための計画などに利用されています。

統計調査員は、各種統計調査の調査対象を訪問し、調査票の配布・回収をしていただく重要な役割を担っています。

仕事の流れ

1. 調査員説明会への出席
2. 調査対象の確認
3. 調査票の配布と記入の依頼
4. 調査票の回収
5. 調査票の点検・整理
6. 町へ調査票の提出

登録の要件

1. 責任をもって調査事務を行える方
(調査員は任命期間、非常勤の公務員となります)
2. 秘密の保護を遵守できる方
3. 税務、警察及び選挙に直接関係のない方
4. 暴力団員若しくは暴力団と密接な関係のない方
5. 20歳以上の方

統計調査委員になるには？

統計調査へ従事していただくためには、小坂町役場へ調査員登録していただく必要があります。

また、報酬額は調査内容や受け持ちの件数により変動しますが、概ね1調査3～5万円となります。

なお、近年実施される予定の調査は、平成26年度が工業統計調査(12月～1月)、農林業センサス(12月～2月)、平成27年度が国勢調査(9月～10月)となっています。

お問い合わせ・応募先：総務管財班(TEL29-3901)

小坂町赤煉瓦にぎわい館指定管理者を募集します

町では、現在康楽館となりに建設中の「小坂町赤煉瓦にぎわい館」の指定管理者を、次の通り募集します。

■対象施設の概要

- ・名称 小坂町赤煉瓦にぎわい館
- ・所在地 小坂町小坂鉦山字古館34番地5
- ・施設概要 延床面積 44.24㎡
- ・建物構造 木骨ラーメン(HR構法)
- ・施設内容 観光交流スペース、観光案内所、軽食コーナー

■指定管理料

小坂町赤煉瓦にぎわい館の維持管理経費は売上をもって充てることとしますが、観光案内業務及び冬期間の維持管理費の一部については指定管理料として支払います。

■指定管理の業務

- ・観光案内及び町の観光宣伝に関する業務
- ・地場産品やお土産品の販売及び飲食物の提供する業務
- ・施設及び設備の維持管理に関する業務
- ・施設の利用促進や明治百年通りのにぎわい創出を図るための自主事業等の企画・実施に関する業務
- ・その他施設の管理運営に関し、町長が必要と認める業務

■指定の期間

平成27年4月1日から平成32年3月31日まで
(5年間)

■応募資格

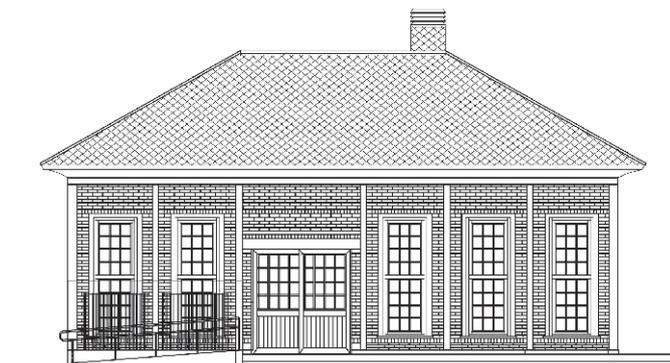
- 次の要件を満たす法人その他の団体であること。
- ・地方自治法施行令第167条4の規程に該当しないこと
- ・小坂町内に事業所を有する団体
- ・小坂町から指名停止措置を受けていないこと
- ・町税、法人税、消費税等滞納していないこと
- ・会社更生法、民事再生法等に基づく手続きを行っていないこと

■申請書提出期間

10月10日(金)から10月24日(金)まで

■申込み・お問い合わせ先

観光産業課観光商工班(TEL0186-29-3908)



平成26年度 公共工事発注見通し (予定価格250万円以上)

番号	工事名 場所	期間	種別	概要	入札及び 契約の方法	入札予定時期
1	松木沢川(上谷地)護岸工事	約3ヶ月	土木	護岸工 L=30m	指名競争	第3四半期
2	町道向陽2号線道路改良工事 小坂町小坂字上谷地	約3ヶ月	土木	W=8.0m 歩道W=3.0m L=116m	指名競争	第3四半期
3	町道牛馬長根1号線外舗装補修工事	約2ヶ月	舗装	アスファルト舗装 A=1,560㎡	指名競争	第3四半期
4	小坂鉄道踏切改修工事	約2ヶ月	土木	踏切改修 2カ所	指名競争	第3四半期
5	橋梁補修工事(中島橋、大地橋)	約3ヶ月	土木	橋梁補修工 L=146m	指名競争	第3四半期
6	新町中小坂線道路改良工事 小坂町小坂字中前田	約3ヶ月	土木	道路改良 L=80m	指名競争	第3四半期
7	若者向け定住促進住宅新築工事 小坂町小坂鉦山字渡ノ羽	約5ヶ月	建築	住宅1棟(8戸)	指名競争	第3四半期
8	旧本庁舎解体工事 小坂町小坂鉦山字尾樽部	約3ヶ月	その他	木造2階建4棟1,615㎡、 木造平屋建3棟170㎡、 C B造2階建1棟46㎡、 C B造平屋建1棟9.7㎡、 軽量S造平屋建1棟13㎡、 単管組平屋建1棟85㎡	指名競争	第3四半期
9	下水道関連舗装工事 小坂町小坂鉦山字渡ノ羽地内	約3ヶ月	舗装	アスファルト舗装 A=2,600㎡	指名競争	第4四半期

町営住宅入居者募集! 募集期間 10月10日(金)~24日(金)

◇渡ノ羽 3号◇

[住所] 小坂鉦山字渡ノ羽63
[家賃] 21,300円~49,000円
[概要] 木造平屋建て1戸1棟
平成5年建築
3LDK
(居間兼食堂、台所、和室×2、洋室)

◇渡ノ羽 17-1号◇

[住所] 小坂鉦山字渡ノ羽53
[家賃] 23,900円~74,800円
[概要] 木造平屋建て2戸1棟
平成14年建築
2LDK
(居間兼食堂、台所、和室、洋室)

◇大川岱住宅 2号◇

[住所] 十和田湖字大川岱19-13
[家賃] 16,200円~37,300円
[概要] 木造2階建て2戸1棟
3LDK
(食堂、台所、居間、洋室等)

◇大川岱住宅 4号◇

[住所] 十和田湖字大川岱19-7
[家賃] 16,600円~38,200円
[概要] 木造2階建て1戸1棟
3LDK
(食堂、台所、居間、洋室等)

単身可

単身可

■入居資格・注意事項

渡ノ羽住宅は、現在住宅に困っている方で単身入居不可、所得制限有りです。
大川岱住宅は、現在住宅に困っている方で単身入居可、所得制限有りです。

■申込方法

「町営住宅入居申込書」に、家族全員分の「住民票」・「平成26年度所得証明書」・「納税証明書」を添えて、建設班にお申し込みください。

このページについてのお問い合わせ先：建設班 (TEL29-3910)



小坂町から顕彰状を贈呈 横田キクさんが満100歳に

あかしあの郷に入所している小坂町若葉町の横田キクさんが、9月1日で満100歳を迎え、長寿をお祝いして町から顕彰状と花束が贈呈されました。

横田さんは、大正3年に花輪町（現在の鹿角市花輪）で生まれ、二十歳の時に鉱山勤務の夫と結婚し5人の子どもに恵まれました。町老人クラブや老壮大学などで活躍したほか、公民館活動で子どもたちに幼少の頃覚えた百人一首を教え、俳句は最近まで続けていました。

この日、横田さんは大好きな花に囲まれ、家族や施設の職員とともに100歳長寿を喜んでいました。



75歳以上の対象者が元気に参加しました 小坂町敬老会を開催

9月15日、セパーム・アリーナを会場に「小坂町敬老会」が開催され、今年度75歳以上の該当者1,361名のうち、393名の方が出席しました。また式典では、結婚50年を迎えた金婚者の方々へ、町長から顕彰状が贈呈されました。今年は15組の届出のうち、12組のご夫婦が出席しました。

式典終了後の祝宴では、アカシア太鼓の太鼓演奏や川上・七滝地区の女性部グループが趣向を凝らした踊りを披露。康楽館常打芝居「下町かぶき組」劇団悠座長の登場で会場は大いに盛り上がり、参加者はお互いの長寿を喜び合いながら、来年の再会を誓い合っていました。



小坂マリア園・七滝保育所交流行事 幼児ラグビー教室を開催

9月26日、小坂マリア園の園庭で、小坂マリア園と七滝保育所園児ら34人が「ラグビー教室」で楯円のボールを使った様々な遊びやゲームを楽しみました。

この教室は、大館市ラグビーフットボール協会の協力により、会員らが講師として、パスの練習や楯円のボールを使った遊びを通して「ラグビー」というスポーツに触れてもらうことを目的として開催されました。

特に楯円ボールを使った「鬼ごっこ」では、園児らが歓声と悲鳴を上げながら走り回るなど、楽しんでいました。最後はミニゲームにも挑戦し、トライができるほどに上達していました。



3個人1団体を表彰 小坂町老人クラブ大会

9月25日、セパーム・アリーナを会場に「第48回小坂町老人クラブ大会（会長 田畑迪彦）」が盛大に開催されました。

大会の席上、長年の功績が認められ、3個人1団体が小坂町長から表彰状を授与されました。個人では、荒川・壽康会の「田澤彌一さん」、下小坂・壽クラブの「工藤義幸さん」、万谷・壽会の「木村吉美さん」が、団体では「若葉町・壽会」がそれぞれ受賞しました。

式典終了後の懇親会では、女性部や各地区の老人クラブが、舞台上で唄や踊りなどを披露し大いに盛り上がっていました。



町の危険空き家対策事業推進と空き家解体費の軽減支援 秋田銀行と覚書を締結

9月18日、小坂町は株式会社秋田銀行と「空き家解体ローン提携に関する覚書」を結びました。

これは、町の危険空き家対策事業の推進と、資金不足で空き家を解体できずにいる所有者を支援することを目的に、「危険空き家解体事業補助金」の受給が決定し、ローンを利用する場合、金利を一般利用者向けから引き下げて融資するものです。

金利は一般利用者向けの年2.0%から年1.7%（変動金利）に引き下げたほか、融資額を10万円以上200万円以下として、空き家解体時の円滑な資金供給を図るものです。

なお、事業性用途として使用している建物の解体は対象外となります。



災害時における応援協力体制を構築 秋田県建造物解体業協会と協定締結

9月1日、町と一般社団法人秋田県建造物解体業協会において、町内の災害及び大規模な事故等における応援協力について協定を締結しました。

この協定は、地震、水害その他の災害が町内に発生した場合、町が行う災害対策活動に同協会が応援協力することにより、被害の拡大防止と町民生活の安定に寄与することを目的としてします。

同協会には県内62社が加盟しており、うち鹿角支部に12社が属しています。既に秋田県と同協会と協定締結していますが、県内市町村では小坂町が初の災害時応援協力協定締結となり、災害発生時の応援協力をより迅速に要請できるようになります。



第51回秋田県消防操法大会 第4分団上川原班が準優勝

9月4日、第51回県消防操法大会が由利本荘市の県消防学校で開催されました。

小型ポンプ操法に出場した第4分団上川原班は、1位にわずか7点差の僅差で、惜しくも準優勝という結果になりました。

上川原班では、鹿角支部大会が終わり県大会の出場が決定してから1ヶ月以上の長期間に渡り、早朝や夕方にこれまで以上の厳しい訓練を重ねてきました。

今大会は大変惜しまれる結果となりましたが、厳しい訓練で積み重ねてきた技術や団結力を、来年以降の大会へ生かしてくれることを期待します。



いざという時のために“声の伝言板”の利用を 公衆電話会秋田県分会が手引きを寄贈

9月2日、防災週間に合わせ、日本公衆電話会秋田分会から清水順義理事、木村セツ子相談役ら4名が来庁し、大規模災害の発生時に被災者の安否確認ができる災害用伝言ダイヤル「171」の利用法が記載された手引き230冊が寄贈されました。

公衆電話などを利用して各種災害時に音声で安否を伝えあう“声の伝言板”は、阪神淡路大震災をきっかけに運用が始まり、先の東日本大震災などでも利用されてきました。

町ではいざという時に備えて、手引きを各自治会へ配布するほか、川上・七滝公民館やセパーム、十和田出張所などの公共施設に設置します。



川上・七滝地区で運動会!

9月7日(日)、川上地区で第31回川上地区秋季大運動会が、七滝地区では第52回七滝地区総合体育大会が開催されました。天候にも恵まれ絶好の運動会日和となり、たいへん盛り上がりました。

川上地区は川上公民館体育館での開催となり、「グラウンドゴルフ」、「玉入れリレー」、「綱引き」などの多くの競技で熱戦が繰り広げられました。また、終了後には交流会も催され、参加者同士の親睦を深めました。

七滝地区では旧七滝小学校校庭で開催、七滝保育所園児によるお遊戯や、「ムカデ競争」、「宝さがし」、「最強リレー」など、様々な世代で楽しめる競技に、参加者らは熱い声援を送っていました。成績は次のとおりです。

▼川上地区		▼七滝地区	
優勝	野口	優勝	万谷
準優勝	濁川1区	準優勝	大地
3位	濁川3区	3位	荒川



川上地区秋季大運動会



七滝地区総合体育大会



小坂町生涯学習のつどい

まなびピア26を開催しました

まなびピアは、生涯学習活動の発表・交流の場として今年で26回目の開催となります。展示コーナーでは、写真・手芸・陶芸・工芸などの各団体・個人や七滝保育所、小坂マリア園から約750点の作品が出品されたほか、小坂高校の生徒によるホバークラフトやUFOキャッチャー・ピンボールも好評でした。

また、体験コーナーの紙で遊ぼう、音で遊ぼうでは、子どもも大人体験を楽しみました。

このほか、喫茶コーナーではケーキやコーヒー等、あゆみ学級による食堂ではカレーライスとお汁粉が販売され、来場された方はゆっくりとした時間を過ごされていました。





演出家・俳優養成セミナー2014

演劇大学 in あきた小坂

10月24日(金)▶26日(日) 会場/小坂公民館十和田分館(旧十和田小中学校)

シンポジウム

身近にある演劇環境を
考える

基調講演

講師 流山児 祥
(日本演出者協会副理事長)



観劇

稽古場をのぞいてみよう

秋田県演劇団体連盟創立45周年記念講演
「バッティングシアター」公開稽古

座学Ⅰ

ホールが地域を変える

講師：新田 満

座学Ⅱ

日本の演劇史

講師：村井 健

実技Ⅰ

3日間で作品を創ろう。
最終日、発表会。

講師：小林 七緒

実技Ⅱ

パントマイムに挑戦!!

講師：清水 きよし

実技Ⅲ

能楽・狂言にふれてみよう!

講師：小椋 直人

実技Ⅳ

朗読について考えてみませんか

講師：阿部 眞壽美

詳しくは、町ホームページをご覧ください。



国民文化祭・あきた2014

演劇フェスティバル

演劇フェスティバル出演団体紹介

詳しくは、町ホームページ
をご覧ください。

期日 11月1日出
2日回

会場 康楽館

◆秋田県演劇団体連盟(秋田県)

「バッティングシアター」

作：小林瑛喜

昭和44年、県内で戦後から活動を
続けていた5劇団にて結成。現在の
加盟団体は14団体。国民文化祭では、
開催県を代表する演劇団体として、
通常の劇団の枠を超えた参加者、関
係者と協力し合いながら1つの演劇
作品に取り組むことを目的とし、新
しい「人と人のつながり」をつくり、
演劇関係者のみならずより多くの
人が舞台芸術に触れる機会を生み
出し、文化の生長を目指す。脚本は
国民文化祭用に書き上げた新作を
用意した。

◆劇研椎の実(兵庫県丹波市)

「廃屋の春」

作：荻野祐一

昭和23年の戦後、娯楽のない時代
に「人々に人としての幸せと善意の
橋渡し」をテーマにした演劇活動を、
当時の青年が集いスタートした。以
来、毎年無料公演を重ね、昨年は65
周年記念公演を成功させた。今年
は66周年記念公演として10月5日
に「廃屋の春」を地元で上演して
から国民文化祭に臨む。昭和63
年に地元で開催された「第3回
国民文化祭ひょうご」で出演と
ホスト役を務め、以降「第5回
えひめ」「第8回いわて」「第
21回やまぐち」に参加しており、
今年が5回目の参加となる。

◆劇団ゼミナール(岩手県盛岡市)

「S.O.S.」

作：斎藤英樹

1989年、「悪魔のいるクリスマス」
で旗揚げ。岩手県盛岡市を本拠地
に、肩の凝らない軽演劇をモットー
として定期的に公演活動を行っている。
主宰で座付作家でもある斎藤英樹
の作品を上演し続け、本公演29
作品、コントライブ11作品、特
別公演4作品、再演も含めると50
以上の公演を打っている。今年で
結成25周年を迎え、7月26・27
日には第30回記念公演を成功
させた。代表作に、「次の魔女は
誰だ」、「オノマトペ」、「
HAVE A BREAK!」シリーズなど
がある。2006年盛岡演劇賞戯曲
賞受賞他、受賞多数。「S.O.S.」
は、ピンチをテーマにしたリレー
型短編コント劇。

入場には整理券が必要です。整理券のお求めは康楽館・セパームまで。

このページに関するお問い合わせは 学習振興班 (TEL29-2069)



「出張図書館」始めます!

図書館までは、ちょっと遠いな…そんな方にも気軽に本を見ていただける出張図書館を始めます。
たくさん本を、皆さんのお近くに、手の届くところに持参し「ミニ図書館」を開設します。川上・七滝公民館を始め、要望があれば自治会館でも…
休館日(月曜日)以外で、時間は10時から16時です。ご希望があれば、ご連絡ください。

新着図書

※()の中の数字は分類番号です

小説・エッセイ

- 神隠し 新・酔いどれ小藤次1 / 佐伯 泰英(913)
- 敗者たちの季節 / あさの あつこ(913)
- つばさ / 山本 一力(913)
- 山女日記 / 湊 かなえ(913)

実用書

- あなたの年金がわかる2015 / 西村 利孝(364)
- ひとりの老後は大丈夫? / 吉沢 ひさこ(367)
- ガレージ&工房完全読本! 保存版
-夢をかなえる趣味空間- (527)

児童書

- アナと雪の女王(933)
- 勇者ライと3つの扉 1 金の扉 /
エミリー・ロッド(933)
- わたしはみんなに好かれてる /
令丈 ヒロ子(K913)



※「小坂町ホームページ」で当館の蔵書検索ができます

「近代化遺産全国一斉公開2014」 「文化財保護強調週間」

毎年10月1日～11月30日は「近代化遺産全国一斉公開」です。小坂町にも重要文化財「旧小坂鉱山事務所」「康楽館」をはじめ、多くの近代化遺産があります。身近な文化財に足を運んでみてはいかがでしょうか。
また、近代化遺産全国一斉公開2014に引き続き、毎年11月1日から11月7日は文化財保護強調週間です。文化財は、国民共有の貴重な財産です。みなさんで守っていきましょう。

先月号でも紹介したとおり、これらの期間にあわせて郷土館では企画展「小坂町の歴史発見!!」を開催します。特に文化財保護強調週間の1週間を無料開館としますので、ぜひご来館ください。

企画展「小坂町の歴史発見!!」

- ◆日 時 10月25日(土)～12月20日(土)
9:00～17:00(受付終了16:30)
- ◆場 所 郷土館1階 特別展示室
- ◆入 館 料 一般(高校生以上)300円(240円)
中学生以下無料

…子どもの催しもの…

参加無料

「おはなしランプ」 絵本とおりがみ「ハロウィン」

- ◇開催日時 10月18日(土)10:30～11:00
- ◇幼児から小学校・保護者対象



お問い合わせ先 図書館 (TEL29-2207) 郷土館 (TEL29-4726)

坂高だより10月号

●ハチ公よさこい祭

8月16日、大館市の大文字祭「ハチ公よさこい祭」に有志25名が参加しました。
地元のみならず秋田市内からの参加チームもあり、様々な演舞を堪能しました。
今後、様々な機会でも披露できるよう研鑽を重ねていきます。



●創立百周年記念事業実行委員会総会

9月8日、創立百周年記念事業の実行委員会総会が開催され、教育振興会長の川口一氏を実行委員会会長とし、副会長にPTA会長の川口広美氏、同窓会長の成田直人氏、本校校長が委任されました。
そのほか総務、事業、刊行、式典、祝賀会の各部会を創設し、今後は計画の推進を図ります。

●高校生による小学生ものづくり教室

9月11日、小坂小2年生を対象に「うごくわたしのおもちゃ」と題して、ペットボトルや紙コップを利用したおもちゃづくりを行いました。
高校生はアドバイザーとして、児童らの製作を手伝いました。



●小坂中学校授業研究会

9月5日、数学科・理科・英語科職員が、小坂中学校において授業を参観しました。中学の授業方法を学んだほか、協議会も開催され、中高連携を考えたうえで参考となりました。

●10・11月の日程

- ・学校祭 10月18日(土) 19日(日)
- ・一般公開日 18日/午前9時30分～
・修学旅行 10月7日(火) 9日(木)



いんたーなしょなる

国際コーナー

Volume 13

10月といえば…ハロウィーン!

今月末の10月31日はハロウィーンです。"Goblins, Ghosts and Ghouls!" (化物、幽霊、喰霊)の怖い話で盛り上がり、逆にそのお化けになった気分ではしゃいだりするそのホリデイですね。

ハロウィーンだけではなく、私は昔から10月が一番好きです。10月は夜が深くなって冬の予兆が見え始めますね。幼かった頃は10月になるとお化けが家に入る月だとも思っていました。階段辺りの影やソファの後ろに潜んでいるのではないかと、警戒心満々で、そんな雰囲気を楽しめるのが好きでした。「お化けが存在しない」という事実にとり着いた時には、がっかりする自分がいました。

10月は香りも楽しめる時期です。収穫期でもあり、果物の皮、花、木の実で、秋のポプリ (芳香) も作れます。毎年家族と一緒にファーマーズマーケット (農

業の市場) にいて一人では運べない大きさのカボチャを数個買います。家に帰ってカボチャの中身をさじで掘り出し、種をシナモンと一緒に焼きます。カボチャの肉をパイにして、最後に殻でジャックランタンを作ります。まず油性マジックでギザギザした口の怖い顔や、笑っている顔の絵を描いて、ナイフでゆっくり切り取り、最後にキャンドルを中に置きます。カボチャの殻もキャンドルの熱さでいい香りを出します。

日本語には「逢魔が刻」という言葉がありますね。10月末になると夕暮れが早くなり、ヨーロッパの伝説によれば妖精も出る時期です。妖精と言ってもディズニー映画に出るような可愛らしい妖精というより、怒ったら危険な存在の方です。実はよくある子どもの妖精の話は本来もう少し怖い話でした。ハロウィーンで仮装して近所を回り、お菓子をもらう習慣は妖精たちを騙し、そして怖がらせるためです。近所で冬が来る前に食べ物を分けあうためや、故人の魂を助ける儀式などにも由来しています。



面白

面白い歴史的な部分もありますが、やはりハロウィーンが一番は10月の雰囲気に浸って怖い話で盛り上がり、友達とはしゃいだりすることですね。

消費者トラブルを防ぐ5か条

- ① うまい話、もうけ話は、この世にありません！
おいしい話につられないで！
- ② ドアを開ける前に、訪問の目的をききましょう！
もし訪問者が制服を着ていても安心しないでください。会社名や販売員証を明示させましょう。
- ③ キッパリとNO(ノー)と言いましょ！
いらなときは、きっぱりと断りましょ。口約束でも契約は成立します。
- ④ 迷ったら相談を。一人で抱え込まない！
取引にあたって不安に思ふことは、どんなことでも周囲の人や専門機関に相談ましょ。
- ⑤ 署名や押印(契約)は急がずに！
契約を急がせる業者には要注意。契約書・申込書などは内容をよく読んで、疑問があつたり内容が分からない場合は、必ず周囲の人や消費生活相談窓口などに相談ましょ。

☆消費生活相談窓口☆

消費生活に関する相談に応じています。相談は無料で、秘密は厳守します。

秋田県生活センター北部消費生活相談室
TEL0186-45-1040

- ◆ 相談時間 月曜日～金曜日(9:00～17:00)
- ◆ 土日祝日、12月29日～1月3日は休み

小坂町役場観光産業課 TEL29-3908
◆ 相談時間 月曜日～金曜日(8:30～17:15)

鹿角警察署 TEL23-3321

ふれあい広場

お母さんから
むし歯にならないよう
に歯みがきががんばります。



澤田 羽琉さん
(中小坂)

お母さんから
毎日歯ミカキが
んばります。これ
からがんばら
ね。



杉原 紬さん
(中央団地)

★むし歯
な～いもん!
3・5歳児

お母さんから
歯みがき苦手だ
けど、がんばら
うね!!



佐々木 壺脩さん
(寺の沢)

お母さんから
毎日楽しく歯
みがきが
んばっています!!



中泉 花音さん
(岩沢)

お母さんから
甘いものが
大好きだ
けど、毎日
ハミガキが
んばら
ね。



宮舘 潤さん
(道作)

ふれあい広場では、みなさんからの投書やイラストを募集しています。掲載を希望される方は、広報担当(TEL29-3901)までご連絡ください。

保健だより

インフルエンザ予防接種助成のお知らせ

～生後6か月から高校3年生、高齢者が助成の対象になります～

インフルエンザは罹患率が高く、高齢者や幼児、また心肺や気管支等に慢性疾患のある方は重症化して命にかかわる危険があるため十分な注意が必要です。

小坂町では、下記の方を対象にインフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。インフルエンザが流行する12月頃までに予防接種を受けるようにしましょう。

【助成対象】 ※下記表を参照

【接種期間】

10月1日(水)～

平成27年2月28日(土)

【助成金額】 1,000円

【接種料金】 医療機関が定める接種料金

※医療機関からは、予め1,000円減額された金額が請求されます。

※生活保護世帯の方は緊急時医療依頼証を提示することで無料となります。

※接種医療機関については保健センターへお問い合わせください。

助成対象と助成金額

対 象	助 成 金 額
①65歳以上	一人1回限り 1,000円
②60歳以上65歳未満で 心臓、腎臓、呼吸器、 免疫機能に重い障害 のある方(身体障害 者手帳1級程度)	一人1回限り 1,000円 ※事前に保健センターへの申 請が必要です。(印鑑、身体 障害者手帳または医師の診 断書をご持参ください)
③生後6か月～ 高校3年生相当年齢	小学6年生までは一人1回に つき1,000円(2回まで) 中高生一人1回限り1,000円

乳がん検診のお知らせ

【期 日】 10月29日(水)

【受付時間】 正午～午後1時

【会 場】 ゆーとりあ

乳がん検診は40歳以上を対象とし、2年に一度の受診となります。無料クーポン券をお持ちの方は、クーポン券が使える最後の検診となります。

※検診を希望する方は、10月21日まで保健センターへお申し込みください。

お問い合わせ先：保健センター(小坂町役場TEL29-3926)

水痘と高齢者肺炎球菌予防接種が 10月1日から定期接種になります

水痘(水ぼうそう)予防接種

◆対象者

- ①生後12か月～生後36か月に至るまでの児。(1～2歳児)
- ②生後36か月～生後60か月にいたるまでの児。(3～4歳児)

※ただし②は期間限定、10月～平成27年3月31日までです。

◆接種スケジュール

- ①1～2歳児・・・2回接種です。
 - 1回目・・・1歳0か月～1歳3か月の間
 - 2回目・・・1回目終了から3か月以上あけて2歳前までの間
 - ②3～4歳児・・・1回接種です。
- ①、②ともにすでに水ぼうそうにかかったことがある方は接種対象外です。
10月上旬に、対象者へ予診票とお知らせを送付する予定です。



◆接種費用 無料

◆接種方法 乳幼児の定期接種医療機関に事前予約してから、接種してください。

●高齢者の肺炎球菌予防接種

高齢者肺炎球菌感染症予防接種を希望される高齢者の方に、接種費用の一部を助成します。
接種対象となる人で、接種を希望される人は、直接協力医療機関へ予約の上、接種を受けてください。
なお、本予防接種を定期予防接種(助成が受けられる予防接種)として接種できる対象者は決まっています。
対象者以外の接種は任意予防接種となり、町の助成を受けることはできません。

●23価肺炎球菌ワクチンについて

肺炎は日本人の死亡原因の第3位となっており、特に高齢者の肺炎での死亡率は高くなっています。日常生活で起こる肺炎の原因菌は、肺炎球菌が一番多いといわれており、その肺炎球菌には90種以上の型があります。この予防接種はそのうち23種の型に対してワクチンの効果があります。

接種を希望される人は、予防効果や副反応などについて、十分に理解したうえで、医師と相談し接種をお願いします。

◆助成金額

3,000円(医療機関からは、予め3,000円減額された金額が請求されます。)
生活保護世帯の方は緊急時医療依頼証を掲示することで無料となります。

◆助成期間 10月1日～平成27年3月31日

◆助成対象者

- (1)65歳の人
 - (2)60歳以上65歳未満の人であって、心臓、腎臓、呼吸器、免疫機能に重い障害のある方(身体障害者手帳1級程度)
 - (1)または、(2)に該当する町民で、予防接種を希望する人。
- ただし、過去に23価肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けたことがある人は、対象外となります。

◆経過措置

平成26年度～平成30年度までの間は、当該年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上の人が対象です。

◆平成26年度の対象者

65歳相当の人(昭和24年4月2日生～昭和25年4月1日生)	85歳相当の人(昭和4年4月2日生～昭和5年4月1日生)
70歳相当の人(昭和19年4月2日生～昭和20年4月1日生)	90歳相当の人(大正13年4月2日生～大正14年4月1日生)
75歳相当の人(昭和14年4月2日生～昭和15年4月1日生)	95歳相当の人(大正8年4月2日生～大正9年4月1日生)
80歳相当の人(昭和9年4月2日生～昭和10年4月1日生)	100歳以上の人(大正4年4月1日生、以前の人)

ご注意ください

予防接種が定期接種化されたこととともない、町では70歳以上の高齢者肺炎球菌任意予防接種の助成を、平成26年9月30日で終了しました。

申込み・お問い合わせ先 小坂町保健センター(TEL29-3926)



情報

無料調停相談会

- ◆日時 10月12日(日)
午前10時～午後3時
- ◆会場 鹿角市交流センター
- ◆内容 民事・家事関係
- ◆相談料 無料
- ◆お問い合わせ先
鹿角調停協会(鹿角簡易裁判所内)
TEL 23-2262)

10月20日(月)～26日(日)は行政相談週間です

行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受け国の行政機関等に対する苦情や意見、要望を受け付けて、その解決を図る「行政と住民のパイプ役」です。お気軽にご相談ください。

- ◆行政相談委員 亀田誠一(上川原)(TEL 29-5828)
- ◆今月の定例相談日
10月21日(火)午前10時～正午／七滝公民館

※毎月第3火曜日(午前10時～正午／七滝公民館)に行政相談所を開設しておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

人権困りごと無料相談相談所開設

子どもの人権問題(虐待、いじ

め、不登校、体罰等)隣近所との問題、その他困りごと、心配ごとなど。

- ◆日時 10月14日(火)
午前10時30分～午後3時
- ◆場所 川上公民館
- ◆人権擁護委員
中村 容子(TEL 29-5590)
村木あつ子(TEL 29-4679)
工藤 哲雄(TEL 29-2340)
木村 安子(TEL 29-4312)

水源森林の売買は事前届出が必要

秋田県水源森林地期の保全に関する条例に基づき、10月1日から水源森林地域の森林で事前届出制度が開始されました。水源森林地域内で土地の売買を行う場合は、売買の30日前までに県への届出が必要です。

小坂町で届出の対象となる森林は2805haで、水源かん養保安林(公共の用に供する水源)の周辺地域の森林等が指定されています。対象の森林の確認は、県のホームページをご覧ください。か左記へお問い合わせください。

- ◆お問い合わせ先
鹿角地域振興局森づくり推進課
(TEL 23-2275)
- 県森林整備課
(TEL 018-860-1919)

小坂マリア園の保育を公開します

小坂マリア園の日常の保育を小坂町民の皆さんに公開します。都合の良い時間に保育をご覧ください。

- ◆期日 10月22日(水)
- ◆公開時間
午前9時～午前11時30分
- ◆対象 小坂町にお住まいの方
- ◆内容 小坂マリア園に入所している0歳～5歳児の保育の様子を自由参観

※当日は、入所していないお子さんは、小坂マリア園内で遊ぶことは出来ません。

小坂マリア園を解放しています

入所していないお子さんと園児が小坂マリア園で一緒に遊びます。

- ◆解放日
毎月、第2・第4土曜日
- ◆時間
午前9時30分～午前11時
- ◆お問い合わせ先
小坂マリア園(TEL 29-3222)

土地取引に関する届出

一定面積以上の土地取引をした場合、国土利用計画法により買い手が契約から2週間以内に届出をする必要があります。

◆届出が必要な取引
売買、交換、譲渡、担保代物弁済等

- ◆届出が必要な面積
- ①市街化区域 2千㎡以上
- ②市街化区域を除く都市計画区域 5千㎡以上
- ③都市計画区域以外の区域 1万㎡以上
- ◆届出・お問い合わせ先
企画財政班(TEL 29-3907)

セパーム会議室等のインターネット環境を整備しました

交流センターセパームでは、会議室等に一般利用者向けのインターネット環境(無線LAN回線)を整備しました。

- 会議や講座で会議室等を使用する際、インターネット回線も気軽にご利用いただけます。
- ◆お問い合わせ先
交流センターセパーム
(TEL 29-2069)

国民年金保険料の納め忘れのある方へ

過去10年以内に国民年金保険料の納め忘れの期間のある方は、お申込みにより平成24年10月から平成27年9月までの3年間に限り、国民年金保険料を納めることができる期間が10年間に延長されています。

後納制度を利用することで、年金額が増えたり、納付した期間が不足して年金が受給できなかった方が年金受給資格を得られる場合があります。

毎月の国民年金保険料の納付は原則として翌月末日までと定められています。納付期限までに納めないと、障害基礎年金や遺族基礎年金を受給できなくなることがありますので、納め忘れないようお願いいたします。
なお、老齢基礎年金を受給している方等は対象外です。

- ◆お問い合わせ先
鷹巣年金事務所
(TEL 0186-62-1497)

献血のお知らせ

次の日程で献血を実施します。

- ◆日時 10月22日(水)
午前9時～10時 小坂高校
午前10時50分～11時30分 (株)カミテ
午後1時～1時50分 小坂町役場
午後2時30分～3時30分 小坂製練(株)

十和田湖ひめます感謝祭

新しくオープンした交流施設「ぶらっと」を主会場に開催します。同施設はヒメマス展示ほか、十和田湖開発に貢献した方々を紹介しています。ぜひお誘い合わせのうえご来場ください。

◆日時 11月8日(土)～9日(日) 午前11時～

◆会場 十和田湖休屋

◆内容 ひめます汁の振る舞い、お楽しみ抽選会、湖上遊覧ワンコイン体験など

◆お問い合わせ先

十和田湖国立公園協会
(TEL 0176-7512425)

あきた国際フェスティバル 2014@アトリオン

ステージパフォーマンスや世界の食を味わうフードブースなど、世界を身近に感じながら楽しめて国際交流できる2日間です。

◆日時 10月18日(土)～19日(日)

午前10時～午後5時

◆場所 アトリオン

◆入場料 無料

◆お問い合わせ先

秋田県国際交流協会
(TEL 018-893-5499)

稲わら・もみ殻の焼却をやめましょう

稲わら焼きは県条例で原則禁止されています。特に周辺に影響が出やすい10月1日から11月10日までの間、全面的に禁止されています。

◇一般道の車両をはじめ、特に高速道では稲わら焼き等の煙による視界不良が、重大な事故を引き起こす原因となります。

◇稲わら焼き等の煙は目やノドを痛め、特に体の弱い方や病気の方に被害が及びます。

◇焼却を行った場合、県では氏名公表も含めた厳重な措置をとることがあります。

◆秋田県生活環境部環境管理課
(TEL 018-860-1603)

大型自動二輪免許技能試験

現在、秋田県警運転免許センターで木曜日限定で行われている大型自動二輪免許の技能試験が、9月16日から毎日(土・日祝祭日を除く)受験できるように変更されました。(※冬期間12月1日～3月31日までは休止)

◆お問い合わせ先

運転免許センター試験係
(TEL 018-862-7570)

結婚を希望する 独身の皆さまへ 会員登録料を助成します

「あきた結婚支援センター」では、県内3か所で会員登録による一対一のマッチング(お見合い)を実施し、出会いや結婚を希望する独身の皆さまを支援しています。

現在、会員登録者が2千名ほどとなり、センターのアドバイス等をきっかけに結婚が決まった会員の方や、出会いイベントで知り合い成婚された方は430名を超えています。

素敵な出会いを求めるために、「あきた結婚支援センター」への登録を考えてみませんか。町では登録料の全額を負担します。

あきた結婚支援センター

◆受付時間等

〔北・南センター〕

月～金曜日

午後1時～9時

〔北・南・中央センター共通〕

土・日曜日

午前9時～午後6時

※年末年始除く

◆お問い合わせ先

各センター共通 相談専用ダイヤル
(TEL 0800-800-0413)

秋の指定不用品収集

収集日 10月19日(日)
対象 小坂町全域

各自治会のルールに従い、朝8時まで指定場に出してください。収集する種類は指定されておりますので、配布されるチラシをご確認ください。

◆お問い合わせ先

鹿角広域行政組合 TEL 22-2611

秋田県最低賃金が 改正されました

秋田県の最低賃金が改正され、10月5日から14円引き上げとなり、時間額「679円」となりました。

詳しくは秋田労働局賃金室、または最寄りの労働基準監督署までお問い合わせください。

◆お問い合わせ先

秋田労働局賃金室 TEL 018-883-4266

町社会福祉基金への 寄附がありました

町内の社会福祉に関わる経費に充てるため設置されている社会福祉基金へ、次の方からご寄付をいただきました。

寄付金については、町の福祉行政に役立てるため活用させていただきます。

9月26日(永楽町) 佐々木 博子 様

9月分 町長交際費をお知らせします

【計10件 18,000円】

御神酒 7件	
七夕実行委員会山車責任者合同会議	3,000円
町村会理事会懇親会	10,000円
秋田地酒と肴の饗宴	5,000円



募集

秋田林業大学校研修生募集

県では地域を元気にする「若き林業技術者」を育成します。

◆募集定員 推薦選考10名程度
一般選考5名程度

◆研修期間 2年間

◆受講料 11万8800円

◆申請資格 秋田県内の森林組合や林業会社等に就職希望があり、概ね30歳以下で高等学校卒業見込み含む)または同等以上の学力を持った者。(推薦については県内高等学校「見込み含む」または県内に居住経験のある者に限る。)

◆申請期間

推薦選考 10月20日(月)まで

一般選考 10月21日(火)～
11月21日(金)

◆申込方法 郵送又は持参

◆選考科目 小論文及び個別面接

◆検定料 無料

◆申込み・お問い合わせ先

秋田県林業研究研修センター

秋田市河辺字井戸尻台47-12

(TEL 0188-882-4511)

平成26年度短期デュアル
コース12月期生募集

◆訓練期間

12月5日(金)～平成27年6月

29日(月)(7か月)

◆訓練時間
午前9時20分～午後3時40分
◆訓練科・定員
テクニカルオペレーション科
(若年者コース/20名)

◆募集締切 11月4日(火)

◆受講料 無料(テキスト代等は自己負担です。)

◆応募資格 ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身につけて再就職を希望される方

◆申込み・お問い合わせ先

秋田職業訓練支援センター

(TEL 0188-873-3178)

防衛省・自衛官等採用
試験のお知らせ

◆自衛官候補生(男子)

◆試験期日 11月30日(日)

◆試験会場 陸上自衛隊秋田駐屯地

◆資格 18歳以上27歳未満の者

◆各種受付 10月24日(金)～
11月28日(金)

◆身分 特別職国家公務員

◆採用年月 平成27年3月下旬
から4月上旬

◆申込み・お問い合わせ 自衛隊秋田地方協力本部大館出張所

(TEL 0186-42-1398)

全町男子・レディスカップ
バレーボール大会

◆日時 11月16日(日)
午前9時30分～

◆会場 セパーム

◆参加資格 原則として小坂町民または町内事業所に勤務している方

◆参加料 男子5千円/
レディス4千円

◆申込期限 11月6日(木)

◆申込み・お問い合わせ先

小坂町スポーツクラブ事務局

(セパーム内 TEL 29-2069)

全町バスケットボール大会

◆日時 11月9日(日)午前9時

◆会場 セパーム

◆参加資格 原則として小坂町民または町内事業所に勤務している方。高校生以下は参加不可。

◆参加料 1チーム5,000円

◆審判 帯同審判制

◆審判を帯同できないチームは2,000円の幹旋料を納入。

◆申込期限 11月4日(火)

◆申込み・お問い合わせ先

小坂町スポーツクラブ事務局

(セパーム内 TEL 29-2069)

グリーンフィル小坂(株)処理水の
放射性物質測定結果

(単位:ベクレル/リットル)

採取日	平成26年9月16日		
測定期間	9月17日から9月22日		
採取場所	試料名	ヨウ素	セシウム134
グリーンフィル小坂	処理水	セシウム137	
大谷地川末端	河川水	検出下限値未満のため不検出	
小坂川下流	河川水		

学校・保育所給食食材の
「放射性物質検査結果」を
お知らせします

◆検査日 9月16日

①七滝保育所(じゃがいも)

②小坂マリア園(じゃがいも)

◆検査日 9月4日

③小坂小学校(大根)

④小坂中学校(白菜)

◆検査結果 ↓ すべて不検出

◆お問い合わせ先

①・②町民課町民福祉班

(TEL 29-3925)

③・④教育委員会事務局総務班

(TEL 29-2342)

慶弔だより

(9月受付分・敬称略)

お・め・で・た

〈川通り〉

安保 優月(父・和也 母・抄美)

〈野口〉

秋本 賢志(父・秀明 母・紀美子)

お・く・や・み

〈古善竹〉

成田 昌昭

〈濁川〉

中村 鉄藏

〈北つつじ平〉

小笠原 健

〈大生手〉

細越 秋雄

〈万谷下〉

佐々木清一

※『慶弔だより』への掲載を希望されない場合は、届出の際に窓口へお伝えください。

印鑑登録について①

印鑑登録をする場合、次のものが
必要です。

①登録する印鑑

・印影が鮮明なもの

・ゴム印等、変形しやすい材質でないもの

・家族等が登録していないもの

②本人の顔写真付きの証明書

(運転免許証、障害者手帳など)

※健康保険証では登録できません

③登録料 300円(再登録は500円)

本人が来庁して申請することが原則です。

代理人が申請したい場合や本人確認書類がない場合は、担当までご相談ください。

《町民課町民福祉班 住民戸籍担当》

TEL 29-3906

まちづくりへの考えをお聞かせください

町長面会日

10月28日(火)

■会場／役場新庁舎

■受付時間／午前10時30分～

■面会時間／午前10時30分～12時

※面会の予約はできません。当日受付のみとなります。

※1人あたりの面会時間の上限を30分とさせていただきます。

町への「提言」投書箱

■設置場所／セパーム、川上公民館、十和田出張所

問い合わせ先＝総務課総務管財班 (TEL29-3901)

町の人口・世帯数

10月1日現在の住民基本台帳より
()内は前月比

人口 5,694人 (－13人)
男 2,658人 (－5人)
女 3,036人 (－8人)
世帯数 2,517世帯 (－6世帯)

CALENDAR 10月16日～11月15日

注：在宅当番医は、平日は午後5時から8時まで、日曜日は午前9時から午後8時までです。

月日	行事名	在宅当番医	月日	行事名	在宅当番医
10/16 (木)	劇団夢の旅*演目替え	大湯リハビリ病院 ☎37-3511	11/1 (土)	第29回国民文化祭・あきた2014演劇フェスティバル(康楽館/～2日) 【古紙類】	小笠原医院 ☎35-2011
17 (金)	【可燃ごみ】	福永医院 ☎35-3117	2 (日)	小坂町消防団火災想定訓練 秋の火災予防運動(～8日)	大里医院 ☎22-1251
18 (土)	坂高祭(小坂高校/～19日一般公開)小坂町長杯パークゴルフ大会(みんなの運動公園パークゴルフ場)おはなしランプ(図書館)【古紙類】	村木医院 ☎22-2055	3 (月)	〈文化の日〉	村木医院 ☎22-2055
19 (日)		大里医院 ☎22-1251	4 (火)	(郷土館・図書館休館) 2か月児・1歳3～4か月児育児相談 【可燃ごみ】	三ヶ田医院 ☎31-1231
20 (月)	〈土用〉 (郷土館・図書館休館)	いけみクリニック ☎30-0111	5 (水)	市日健康相談(だんらん) 劇団夢の旅*演目替え	大里医院 ☎22-1251
21 (火)	人権擁護特設相談所開設(川上公民館)行政相談日(ほっとりあ) 【可燃ごみ】	小坂町診療所 ☎29-5500	6 (木)		大湯リハビリ病院 ☎37-3511
22 (水)	【びん・缶等資源類】	なかのクリニック ☎22-7335	7 (金)	〈立冬〉 調理研修会(七滝保育所) 【可燃ごみ】	長橋医院 ☎23-7612
23 (木)	〈霜降〉 施設開放日(七滝保育所)	本田医院 ☎35-3002	8 (土)	【不燃物(A地区)・ペットボトル】	いけみクリニック ☎30-0111
24 (金)	【可燃ごみ】	長橋医院 ☎23-7612	9 (日)	全町バスケットボール大会(セパーム)	かづの厚生病院 ☎23-2111
25 (土)	【不燃物(B地区)・ペットボトル】	福永医院 ☎35-3117	10 (月)	(郷土館・図書館休館日)	小笠原医院 ☎35-2011
26 (日)		かづの厚生病院 ☎23-2111	11 (火)	心配ごと相談日(だんらん) 【可燃ごみ】	笹村整形外科 ☎30-0035
27 (月)	(郷土館・図書館休館日)	大湯リハビリ病院 ☎37-3511	12 (水)	【びん・缶等資源類】	本田医院 ☎35-3002
28 (火)	心配ごと相談日(だんらん) 【可燃ごみ】	笹村整形外科 ☎30-0035	13 (木)	1歳6か月児・3歳児・5歳児健診(ゆとりあ) 施設開放日(七滝保育所)	村木医院 ☎22-2055
29 (水)	康楽館休演日(～11月4日)	村木医院 ☎22-2055	14 (金)	(康楽館休演日) 【可燃ごみ】	鹿角中央病院 ☎23-4131
30 (木)	全国産業観光フォーラム in 秋田・こさか(康楽館/～31日)	大里医院 ☎22-1251	15 (土)	〈七五三〉おはなしランプ(図書館)康楽館歌舞伎大芝居(康楽館/～16日) 【古紙類】	長橋医院 ☎23-7612
31 (金)	【可燃ごみ】	鹿角中央病院 ☎23-4131	生ごみ(中央地区)回収は、諸般の事情によりしばらくの間中止します。		

お願い…「広報こさか」は、毎月10日の発行日に自治会に届けているため、皆様のお手元に届くまでに若干の日数を要することがあります。ご迷惑をおかけしますが、ご了承くださいようお願いいたします。

新しいにぎわいを創ろう!

明治百年通り

にぎわい創りプロジェクト

vol. 18

小坂鉄道レールパーク入園者 まもなく1万人

6月のオープンから約4か月。小坂鉄道レールパークの入園者がまもなく1万人を突破する見込みです。

小坂・鉄道まつり2014 (小坂鉄道レールパーク内)

- ◆日時 10月12日(日)～13日(祝・月) 午前9時～最終入園午後4時30分
- ◆入園料 大人500円/小中学生250円/幼児無料

◆DD130形ディーゼル機関車の三重連走行

かつて貨物運搬で大活躍したディーゼル機関車を3輛連ねた迫力ある走行をご覧ください。
(9:30、10:30、11:30、13:30、14:30、15:30)



◆観光トロッコ運行・レールバイク走行

今回の観光トロッコは、多くの路線を経由する特別コースで運行します。普段と違うコースをお楽しみください。



◆機関車庫見学ツアー

通常の見学コースと違う、鉄道まつりのための特別コースをお楽しみください。(10:00、14:00)



◆鉄道模型・プラレール展示・鉄道写真展示の各コーナー など

小坂鉄道 レールパーク

- ◆営業時間 9:00～17:00 (最終入園時間16:30)
- ◆休園日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日休園)
- ◆お問い合わせ先 小坂鉄道レールパーク(Tel0186-25-8890)



墓石

和型墓石 洋型墓石
オリジナル墓石

戒名彫・お墓の移転・解体など
一級技能士の確かな技術で施工いたします

柳沢石材店

お気軽にお電話下さい 送迎いたします

鹿角市十和田大湯字倉沢77-1 ☎37-3836

広告

古くて新しい小坂町のご当地グルメ

かつラーメン

6つのお店、6つのお味。

伊勢屋 大昌園 TEL0186-29-2475	とんかつ栗平 TEL0186-29-3461
滝の茶屋 孫左衛門 TEL0186-29-3777	日本料理 奈良岡屋 TEL0186-29-2040
ドライブイン下野 TEL0186-29-5343	みんなのお店「わいわい」 TEL0186-29-2061

かつら一めんBoo会 (事務局 奈良岡屋 TEL29-2040) 広告

小坂町

ここしか食べられない美味しいものがある!

いま、まさに行楽シーズン。
孫左衛門で七滝を眺めながらお食事

いま、まさに食欲の秋。
じゃんご市で秋のキノコ(さもだし・舞茸等)
りんご、梨、鵪のぶどう
その他色々取りそろえてあります。
どうぞお立ち寄りください。

(有)柴田商店 (TEL29-2130) 広告

広報こさかに広告を掲載してみませんか

- 1枠 3,000円(税込み)
- サイズ(46mm×85mm)※2枠まで
- 最長3ヶ月
- 先着順で審査します
- ご不明な点はお問い合わせください

お申し込み・お問い合わせ 小坂町役場総務課 ☎0186-29-3901

この冊子は環境に配慮し、再生紙および植物油大豆インクを使用しています。